

記 入 上 の 注 意

利用申込書は、保護者が下記の点に注意し記入の上、錦江町役場介護福祉課福祉チームまたは田代支所住民生活課民生チームに提出してください。

なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申し込む場合は、それぞれの児童に1枚の申込書を用いてください。

- 1 「申請に係る小学校就学前子ども」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
- 2 「障害者手帳の有無」の欄は、申請児童に係る障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等）の有無について、該当するものを○で囲んでください。
- 3 「個人番号」の欄は、個人番号（マイナンバー）を記入し、「認定者番号」の欄は、申請児童が既に施設型給付費・地域型保育給付費の支給認定を受けている場合は、当該申請児童に係る認定者番号を記入してください。
- 4 ①「世帯の状況」の欄は、申請児童本人以外の申請児童の両親及び同居している親族等の全員について記入するとともに、「性別」の欄は、該当するものを○で囲んで下さい。「個人番号（マイナンバー）」の欄は、個人番号（マイナンバー）を記入してください。
- 5 ②「利用を希望する期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、施設（事業者）の利用を希望する期間を記入してください。（「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合は、保育の実施が必要な理由に該当すると見込まれる期間の範囲内で記入してください。）
- 6 ②「利用を希望する施設（事業者）名」の欄は、希望する順位に従い施設（事業者）名を記入し、また、その施設（事業者）を希望する理由（例えば、既に兄弟が利用しているため、延長保育（預かり保育）を実施しているため、距離が近いため等）を記入してください。※裏面③「保育の利用を必要とする理由等」の欄は、表面の「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合に記入してください。（「無」を○で囲んだ場合は記入の必要はありません。）
- 7 保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

保育の認定基準

保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者）が次のいずれかの事情にある場合です。

- (1) 【就労等】（家庭外労働）児童の保護者が家庭の外で仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合（家庭内労働）児童の保護者が家庭で仕事をはなれて日常の家事以外の仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合
 - (2) 【妊娠・出産】児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合
 - (3) 【疾病・障害】児童の保護者が病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合
 - (4) 【病人の看護】児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合
 - (5) 【災害の復旧】火災、風水害及び地震などにより被災し、その復旧の間、児童の保育ができない場合
 - (6) 【求職活動】児童の親が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない場合
 - (7) 【就学・職業訓練】児童の親が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、その児童の保育ができない場合
 - (8) 【育児休業等】児童の親が育児休業を取得する場合や育児に専念し、利用中の児童の継続利用が必要な場合
- 8 ③「保育の利用を必要とする理由」の欄は、表面の①「世帯の状況」の欄に記入した児童の世帯員のうち、両親及び同居している両親以外の同居している親族等ごとに、児童を保育できない理由を7表(1)～(8)のいずれの掲げる場合に該当するかを判断して、該当する全ての口にチェック（☑）し、かつ、その具体的な状況について、同欄に記入してください。なお、(1)～(8)の場合以外で児童を保育できない理由がある場合は「その他」にチェック（☑）し、内容を（ ）内に記入してください。また、「続柄」の欄について、同一の「続柄」に属するものが複数いる場合には、備考欄に氏名を記入してください。
- ※具体的な状況について、例えば、(1)に該当する場合は勤務先・就労時間・就労日数・通勤時間・経路・手段等、(2)では出産（予定）日や産後の母の状況等、(3)では傷病名や治療見込期間、障害の程度等、(4)では介護している高齢者の介護度や看護している病人の傷病名や治療見込期間等、(5)では災害の程度・復旧見込み期間等、(6)では求職活動状況等、(7)では就学先・就学期間・就学時間・就学日数等、(8)では育児休業期間等、内容の具体的な状況を記入して下さい。
- 9 ③「家庭の状況」の欄は、該当する口にチェック（☑）してください。
- 10 ④「税情報等の提供にあたっての署名欄」は、署名欄の記載の内容を確認のうえ、署名・捺印してください。
- 11 ⑤「現在の施設の利用状況等」については、該当する口にチェック（☑）し、「入所にあたり特に配慮が必要なこと」で「有」の場合は、内容を記入してください。

※留意事項

支給認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）への入所については、

○保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合

○希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合

○保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合

等がありますので、あらかじめご承知おきください。